

## < 年長 みんなの発表会 >

### すみれ組担任

「発表会の日ね、ママがオレの手に“ママ”って書いて、オレがふーって吹いてパクって食べると、ママのパワーをもらえるおまじないをするんだって〜。」

と、発表会の数日前にあるお友達がうれしそうに教えてくれました。

そんなワクワクした気持ちが高まっていた発表会の3日前。残念ながら発表会を休まなければいけないお友達がいることを知りました。みんなで一緒に出たかった・・・と残念に思う子供たちですが、一番残念に思っているのはお休みのお友達。

「友達の分まで頑張る！」

「それで、風邪が治ったら、みんなで幼稚園で発表会をやることにしよう！」

と、自分たちのできることを考えていました。

「友達の分まで頑張るってどうするの？」と聞いてみると、「一生懸命やる!」「友達のことを考えながら、ハーモニカを吹いたりする」と話していました。

すると「友達の名前を掌にかいて、ふーっと吹いてパクって食べるのはどうかな？」という声。先日、おうちの人から教えてもらったパワーが出るおまじないを、“友達と一緒に頑張るおまじない”へ・・・と思ったようです。

「お休みのお友達には、おうちで“すみれ”って手に書いてもらって、ふーってしてパクってしてもらいたい。電話で言っておいて。」とお願いされました。府中の森芸術劇場には来れなくても、おうちからパワーを送ってもらって、一緒に頑張りたい・・・そんな思いが伝わってきました。

そして、発表会明け、お休みだった友達が登園し、元気になったことをみんなで喜び合いました。その中で、お休みの友達がおうちからちゃんとパワーを送ってくれていたことを知りました。「ありがとう!」「どうりで大成功だったはずだ」と感じるみんなと、“送ったパワーがちゃんと届いてよかった”と嬉しそうな表情を浮かべるお友達。“出たかった”という気持ちを応援する気持ちに変え、頑張るって自分の気持ちの整理をしたのだなと感じました。

「今度は〇〇ちゃんたちの発表会をしよう!」

「お客さんがいっぱいの方がいいから、お客さんの絵を描こう!」

「椅子に座っているパパやママをたくさん描こう」

と、幼稚園での発表会の準備が始まりました。先週から準備を始め、昨日がついに本番。

朝からお客さんの絵の続きを描いたり、ライトの調節をしたり・・・。司会は私がやろうと思っていたのですが、「プログラムとかも自分たちで言いたい!」と自分たちの発表会を自分たちでやろうとする気持ちで溢れていました。

発表会に向けて、頑張ってきた時間はどの子にとってもかけがえのないもの。「発表会楽しかったね!」「たくさんたくさんみんなで頑張ったね!」と、充実感と達成感を一人一人が感じていることを願いながら・・・次は卒園に向けて充実した時間を過ごしていきたいと思います!

